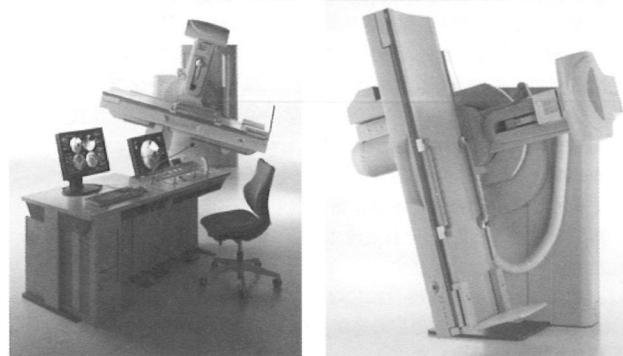


最新鋭のX線テレビが導入されました

放射線科では2013年1月にX線テレビ1台を東芝製「ZEXIRA」に更新し二台のX線テレビがデジタル化されました。

今回、導入された「ZEXIRA」は、17in×17inのFPDを搭載しておりコンパクトな設置性でありながら、患者さんの頭足方向および左右方向に幅広い透視・撮影を可能とし、デジタル画像処理システムとの組み合わせにより、ほぼ全身の撮影が可能です。

また、患者さんへの優しさを第一に考えた装置で、水平時の寝台高さを48cmまで下降することができますので、検査室に歩いて来られない患者さんなどを優しくサポートします。



盛翔会だより

翔き

はばた

2013
春号
No.29



当法人では、医療安全対策の確立として全職員を対象とした一次救命処置とAED(自動体外式除細動器)の研修を行っています。



医療法人社団 盛翔会
浜松北病院

大瀬介護保険センター おおせの郷(ジョーステイ)
訪問看護ステーション大瀬 訪問リハビリテーション大瀬
おおせデイサービスセンター おおせ第二デイサービスセンター

基本理念

思いやりを基本とした愛情ある医療と福祉を実践する。

編集後記

浜松北病院に入職して、気付いたら20年になろうとしています。

医療の世界は一般の会社とは違い成果を出すこと、評価されることの難しさがあるように感じます。では、病院の職員に必要なものは何かと考えた時、個人プレーの仕事ではなく、職場間の連携、患者様の為に何ができるのか考える力が大切であると思います。日々の業務の中で、これから先何が大切なか、そして出来るのかを考え行動ていきたいと思います。

第一病棟

第一病棟は、本館の3階にあります。主に、整形外科・消化器科・外科・歯科口腔外科などの患者様が入院しています。スタッフは看護師が科長、主任を含めて23名、介護士6名、クラーク1名の計30名が勤務しています。その他、各科の担当医師をはじめ、リハビリ科の理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、歯科衛生士、医療連携相談員などが、患者様の治療、療養に携わさせていただいています。

整形外科では大腿骨頸部骨折をはじめ多くの骨折の手術、その後のリハビリ、火傷や褥瘡(じょくそう)などの傷の治療を実施しております。

消化器科では内視鏡検査(胃、大腸)をはじめ、胃腸炎や胃潰瘍、胆石などの治療を行っています。

外科ではソケイヘルニアや痔の手術を行っております。お尻のことでお悩みの方は是非ご相談下さい。また高圧酸素治療を取り入れており、突発性難聴などの患者様が市外からも来院されています。

歯科口腔外科では、抗血栓薬(血流の流れをよくする薬)を内服中の抜歯の患者様や、顎骨の疾患、口腔内疾患などの患者様が入院されています。

明るく元気の良い病棟です。元気が良すぎてしまうときもありますが…(悩み)。入院中の患者様の治療の支援、入院生活の援助をスタッフ一丸となってさせていただきます。よろしくお願いします。





呼吸器内科 長谷川 潤

高齢者肺炎を予防したい

日本での死因別死亡率の第4位が肺炎です。

ただ、肺炎による死亡の92%が65歳以上の高齢者で占められており、高齢者になればなるほど、死亡率は高くなります。高齢者肺炎のもっとも大きな危険因子は、明らかなむせや食事中の咳ではない不顎性誤嚥です。高齢者には、症状の少ない多発性脳梗塞が高率にみられ、多発性脳梗塞患者に不顎性誤嚥が多く認められておりその対策は大切です。

○薬物療法

「アンギオテンシン変換酵素阻害薬」の長期内服により、嚥下反射の改善が認められ、肺炎の発症が35%に減少したと報告があります。「アマンタジ」の多発性脳梗塞、アルツハイマー患者への長期投与により、嚥下反射の改善が認められ肺炎の発症は20%に低下したと報告があります。「抗血小板薬」の投与により、脳梗塞の再発が予防され、肺炎の発症が40%に低下したと報告があります。その他、現在も新薬の検討は続いている。ただし、薬物の患者さんへの投与は、他の病状もあり慎重にすべきです。

○口腔ケア

口腔内やのどの病原性細菌が少なければ、誤嚥があっても肺炎になりにくいものです。基礎疾患のコントロール、口腔疾患の治療などで、のどにいる細菌の病原化を防止したいです。歯磨き、口腔ケアスponジ等により、口腔内浄化を図りたいです。睡眠中に不顎性誤嚥は起し易いので、寝る前が特に大切です。

○胃食道逆流

高齢者では、胃食道逆流が多く認められます。寝たきりの患者さんでも、食事中、食後1時間位ギャップアップしておくと肺炎の発症が減少したと報告があります。不顎性誤嚥は、睡眠中に起きやすいので、食後は間食をしないことも大切です。

少しずつ暖かくなってきましたが、肺炎患者さんは、まだまだ多く認められています。これらを組み合わせ、高齢者肺炎を少しでも減少させていきたいです。



医療コラム

栄養科通信

椰子の実

“名も知らぬ遠き島より流れ寄る椰子の実ひとつ 故郷の岸を離れて汝はそもそも波に幾月…”島崎藤村の『椰子の実』です。

椰子の実を眺め、望郷の思いを吐露するこの詩ですが、この椰子の実が流れ着いた所が、伊良湖の海岸とされています。伊良湖からさほど離れていない遠州灘にも色々な物が流れています。貝殻や波に磨かれた小石、流木、動物の骨、異国のペットボトル等々。

それらを収集や、記録する趣味がある事を御存知ですか? ピーチコーミングと言います。『いつも下見て歩いているよね』と友人等によく笑われる私もその収集家の一人です。

幼い頃から下ばかり見てきた訳ではありません。記憶をたどると5歳の春まで遡ります。(幼い頃からでしたね…。) それは、幼稚園の遠足で三保の海岸に立ち寄った時、波打ち際で拾った物が藤村の詩にある椰子の実です。(棒で手繕り寄せている当時の写真があります。) 当時『いい物拾った』位にしか思いませんでしたが、まさか趣味となってしまうとは。

拾うと言っても、ただ闇雲に拾う訳ではありません。私の場合は、陶磁器片やガラス瓶、それと流木(人の手が加わった板や柱など)をターゲットにしています。

陶磁器片や小石は根付にしたり、ガラス瓶は、『どこから流れてきたのかな…?』『どの位の時間を漂っていたのかな…?』など想像しながら眺め楽しみます。(これを書いていましたら「改めて私は変わり者なのかも…」と今更ながら感じてしまいました。) 流木は、棚や机に姿を変えます。

ピーチコーミングは、お金がかかるばかりか、運動不足・ストレス解消にもってこい。浜で、物々交換が始まったりとコミュニケーションの場になり面白いですよ。皆さんも始めてみてはいかがですか?

■【春のパスタ】2人分

材料	作り方
スパゲティー	200g ①スパゲティーを茹でておく。
菜の花	50g ②ふきのとう・菜の花は塩を加えた湯で茹で粗熱をとり粗く刻んでおく。
ふきのとう	3個 ③フライパンで玉ねぎのスライス、ベーコンをオリーブ油・バターで炒める。②を加え醤油、酒で味付け。
ベーコン	5枚 ④フライパンに①のスパゲティーを入れ塩・胡椒で味を調える。
オリーブ油	大さじ1
バター	大さじ1
醤油	小さじ1
料理酒(ワインでも〇)	小さじ1
塩・胡椒	適量